



Education ExChange Community

東日本大震災犠牲者に捧げる「鎮魂の歌」を歌ってください

主催：東日本大震災教育支援活動「2012 唐丹希望基金」

私たちのグループは、東日本大震災で被災した岩手県釜石市唐丹の小中学生 116 人を支援するグループです。2011 年 6 月から支援を始め、今年の 3 月までは、毎月 50 万円を唐丹小学校、中学校へ送り、「学校での集金」に当ててきました。今年の 4 月からは、それほどの額は寄付できない状態ですが、それでも定期的にお金を送っています。また「忘れない」ために、視察旅行を組織もしています。今年の 12 月 13 日には、昨年同様「キャロル・サックさんが奏でるリラ・プレカリア（祈りのたて琴）演奏会」を唐丹中学校で開き、子どもたちや家族の方を激励する予定です。

1 年半も経つと、被災地以外の人々の心の中から大震災も少しずつ消えていっているように思います。しかし、被災地では、復興は遅々として進まず、問題が更に大きくなっているのが現状です。「忘れない」ために、何かが必要だと思えます。

このたび岩手県公立学校退職校長会で、別紙の「鎮魂の歌」を作曲しました。岩手日報の記事でこのことを知り、CD を取り寄せました。心にしみるすばらしい歌なので、ぜひ来年の 3 月 11 日の震災 2 周年にあわせて、「3・11 に『鎮魂の歌』を歌う会」をさまざまところで開いていただきたいと、皆さんに提案したいと思います。日本全国、世界の国々から、祈りの声、希望の声を被災地に届けましょう。

目 的：東日本大震災犠牲者とその家族、被災された方々に祈りと希望を捧げること。

日 時：2013 年 3 月 11 日（できれば地震の発生時刻、午後 2 時 46 分にあわせて）

または、2013 年 3 月 11 日前後の都合の良い日（期間：2 月中旬～3 月末日）

会 場：日本だけでなく、世界でも、出来るだけ多くの場所で

参加者：趣旨に賛同するすべての方々

小学校、中学校、高等学校、専門学校、大学、合唱団体等の参加を特に希望。

内 容：「鎮魂の歌」の合唱。その他、被災者の声、被災地支援の体験など、趣旨にふさわしい内容を加える。

周知方法：・新聞社、テレビ局、教育委員会、国際交流協会等への後援、報道、取材依頼。

・EEC ホームページに掲載。

呼びかけ人：高舘千枝子（「2012 唐丹希望基金」本部）

長谷川（間瀬）恵美（桜美林大学准教授）

キャロル・サック（アメリカ人、ハーブ奏者）

堀泰雄（「2012 唐丹希望基金」関東支部長、エスペラント語作家）

高橋則子（「2012 唐丹希望基金」東京支部代表）

千田あかね（「2012 唐丹希望基金」金沢支部代表）

連絡先：高舘千枝子（「2012 唐丹希望基金」本部）

住所 028-3603 岩手県紫波郡矢巾町西徳田 7-7

メール:tchieko@cocoa.ocn.ne.jp tel/fax: +81-019-697-3851

『鎮魂の歌』が You Tube と ニコニコ動画で公開

<http://www.nicovideo.jp/watch/sm19386293> (ニコニコ動画)

http://youtu.be/zvIL_gbTsK4 (YouTube)

you Tube、ニコニコ動画を検索して初音ミクが歌う鎮魂の歌を一緒に歌いませんか。
愛らしい声のミクが「鎮魂の歌」を一生懸命、歌ってます。
静かに聞いてると、ミクの気持ちが伝わり思わず、一緒に口ずさみたくなるほどです。
覚えて演奏会場で一緒に歌いましょう！
各地で演奏会の企画が生まれますようにと、ミクと一緒に祈ります。



「2013・3・11に鎮魂の歌を歌う会」

演奏団体と会場募集中

演奏会決定団体と会場 (2012/11/18 現在)

- ・ 岩手県会場：盛岩寺本堂 日時：2013年3月13日(水) 11時45分
(〒020-0121 岩手県釜石市唐丹町小白浜 453番 TEL：+81 0193-55-2174)
- ・ デンマーク会場：デンマーク日欧文化交流学院 日時：3月11日 11時30分(現地時間)
(5400 Bogense Bogense Folkehoiskole Denmark TEL：+45 6481 3280)

後援団体：盛岡市教育委員会、釜石市教育委員会、花巻市教育委員会、矢巾町教育委員会、盛岡タイムス社、河北新報社、IBC 岩手放送、めんこいテレビ

東日本大震災犠牲者に捧げる

「鎮魂の歌」

岩手県公立学校退職校長会

制作の思い

平成 23 年 3 月 11 日、本県沿岸地区は東日本大震災大津波により尊い人命や貴重な財産等が瞬時に奪われるなど筆舌に尽くしがたい壊滅的な被害を被った。

本会では 16 名の会員が生命を奪われ、多数の会員が家族や家屋を失うなど甚大な影響を受けた。小中学校においては、学校の管理下にあった児童生徒は全員無事であったが、37 名が自宅等で尊い命を奪われた。さらに、多数の児童生徒が親や家族を失うなどして心のサポートが必要な状況であった。

大震災い一周を迎える平成 24 年 2 月、大震災大津波で犠牲になられた方々の御霊を慰め、一日も早い復興を記念すると共に、大地震大津波の恐ろしさを後世に伝えるため、「鎮魂、復興の祈りの歌」を会員の手で作成することにした。歌詞は県内全会員から募集し、作曲は会員の適任者に委嘱することとした。

2月に募集を開始した歌詞は 6 月に決定し、委嘱した作曲は 8 月に完成した。曲は、平成 24 年 9 月 13 日の岩手県公立学校退職校長会第 39 回県研修・花巻大会において、約 40 名の会員有志により初演された。

- ・収録 平成 24 年 8 月 7 日 盛岡市上田公民館リハーサル室
- ・指導 太田代 政男
- ・歌唱 阿部 みどり、尾形 英夫、櫻糰 毅、佐藤 茂、高橋 ひさ子、侘美 淳、山口 剛
- ・伴奏 小水内 邦子
- ・調整 佐々木 正太郎
- ・立会 吉村 暢夫、高橋 寛、木村 孝治、高橋 久
- ・製作 盛岡音響

<CD・ピアノ伴奏付楽譜の問い合わせ先>

岩手県公立学校退職校長会事務局 菊池 成夫

〒020-0114 岩手県盛岡市高松 3-6-5 tel/fax: +81 019 661 7916

「鎮魂の歌」参加者 10,000 人目標！！

「鎮魂の歌を歌う会」参加者(ニックネームでもOK!)

(期間:2月中旬~3月末日)

参加者数 120 名

(2012・11・22 現在、随時更新)

- ① 尚美流 全日本和装協会 盛岡学園 10名 ②岩手県盛岡市中屋敷町 中村ファミリー20名 ③岩手県水沢
CMY レディース 10名 ④デンマーク日欧文化交流学院演奏会 約 30名 ⑤盛岩寺演奏会 約 50名